

# 東京短資デイリーレポート

2024/8/2

## <8月1日のマナリーベース>

6,727,600
-----------

## <8月2日9時20分日銀オペ後の状況>

9時20分の日銀オペ	ノーオペ
日銀発表の日銀当座預金残高	5,450,700
前日の日銀当座預金残高-①	5,481,400
日銀当座預金残高増減前日比	-30,700

## <8月2日の日銀当座預金増減要因と金融調節>

資金需給実績		
銀行券要因		+200
財政等要因		-63,700
資金過不足		-63,500
金融調節		
	期落	新規
CP等買入	-100	
社債等買入	-100	
国債補充供給	+29,200	-26,000
金融調節合計		+3,000
当座預金増減-②		-60,500

## <8月2日の日銀当座預金状況>

当座預金残高 (①+②)	5,420,900
準備預金残高	4,852,000
積み終了先	4,851,900
超過準備	4,851,900
非準備先残高	568,900

## <参考>

今積み期間所要準備額 (積数)	4,082,100
今積み期間所要準備額 (平均)	131,700
残り要積立額 (積数)	500
残り要積立額 (平均)	0
準備進捗率(%)	99.9
日数進捗率(%)	64.5
進捗率乖離幅	+35.4

## <8月5日の日銀当座預金増減要因と金融調節>

資金需給予想		
銀行券要因		+500
財政等要因		+5,900
資金過不足		+6,400
金融調節確定分		
	期落	新規
国債買入		+12,900
CP等買入	-500	
国債補充供給	+26,000	
金融調節合計		+38,400
当座預金増減		+44,800

## <8月5日のオペ予想>

朝一の金融調節はノーオペ (当預残546兆5,700億円)で 無担保コール0/Nは+0.225%~+0.228% での出合いが中心か。
--

## <8月5日9時20分のオペによる日銀当座預金状況>

9時20分のオペ	日銀当座預金残高	前日比増減
+45,000	5,510,700	+89,800
+40,000	5,505,700	+84,800
+35,000	5,500,700	+79,800
+30,000	5,495,700	+74,800
+25,000	5,490,700	+69,800
+20,000	5,485,700	+64,800
+15,000	5,480,700	+59,800
+10,000	5,475,700	+54,800
+5,000	5,470,700	+49,800
± 0	5,465,700	+44,800
-5,000	5,460,700	+39,800
-10,000	5,455,700	+34,800
-15,000	5,450,700	+29,800
-20,000	5,445,700	+24,800
-25,000	5,440,700	+19,800
-30,000	5,435,700	+14,800
-35,000	5,430,700	+9,800
-40,000	5,425,700	+4,800
-45,000	5,420,700	-200

## <8月2日 日銀オペ入札結果>

※スペースの関係上、内容を省略する場合があります。詳細は弊社HPをご参照ください。

(10:10) 国債買入(-1Y)	24/ 8/ 5	1,500億	応札 3,080億	落札 1,501億	最低 -0.028%	平均 -0.003%	按分 18.4%
(10:10) 国債買入(1Y-3Y)	24/ 8/ 5	3,500億	応札 9,722億	落札 3,501億	最低 -0.046%	平均 -0.039%	按分 71.6%
(10:10) 国債買入(3Y-5Y)	24/ 8/ 5	3,750億	応札 9,423億	落札 3,754億	最低 -0.060%	平均 -0.057%	按分 52.7%
(10:10) 国債買入(5Y-10Y)	24/ 8/ 5	4,000億	応札 9,742億	落札 4,007億	最低 -0.067%	平均 -0.065%	按分 48.5%
(11:50) 国債補充供給	24/ 8/ 2-24/ 8/ 5		応札 26,788億	落札 26,788億	全取 -0.050%	平均 -0.050%	
(13:50) 国債補充供給	24/ 8/ 2-24/ 8/ 5		応札 38億	落札 38億	全取 -0.050%	平均 -0.050%	

## <8月2日 各オペ残高と内訳>

(カッコ内は先日付スタート・#印はエンドが13時同時処理)

共通担保(全店)固定金利	国債買入額(月初末)	貸出支援基金の運用として行うオペレーション	被災地金融機関支援資金供給
9,9228	0	成長基盤強化支援資金供給	貸出増加支援資金供給
		16,122百万ドル	1,001
		9/ 5~ 9/ 5 5,382.	
		12/ 4~12/ 4 3,325.	
		3/ 4~ 3/ 4 2,097.	
		6/ 3~ 6/ 3 5,318.	
		国債買現先オペ	
		0	国債売現先(米ドルオペ用担保)
			0
			国庫短期証券買入額(月初末)
		国債売現先オペ	
		0	
		※直近約1週間の実施分を記載	
		国債買入額(固定利回)(月初末)	
		0	
		国債補充供給	
		26,826	
		8/ 2~ 8/ 5 26,788.	
		8/ 2~ 8/ 5 38.	
		ETF買入額	
		356,921	
		約定 23/10/ 4 701.	
		ETF買入額(企業支援)	
		14,628	
		約定 21/ 3/31 12.	
		J-REIT買入額	
		6,823	
		約定 22/ 6/14 12.	
		※直近約1週間の実施分を記載	
		C P買入額(月初末)	
		0	
		社債買入額(月初末)	
		0	
		国債買現先	
		0	
		被災地金融機関支援	1,001
		気候変動対応支援	119,626
		成長基盤支援	27,076
		貸出増加支援	790,646
		供給オペ合計	1,107,612
		貸出(推定)	0
		供給額合計	1,107,612
		国債売現先	26,826
		国債補充供給	26,826
		貸出(米ドル担保)	0
		吸収額合計	26,826
		差し引き	1,080,786

## <8月2日 日銀信用概算(除く買切)>

共通担保(全)固定	99,228	CP等買入(推定)	21,700
共通担保(全)金入	70,035	社債等買入(推定)	56,900
国債買現先	0		
被災地金融機関支援	1,001		
気候変動対応支援	119,626		
成長基盤支援	27,076	手形売出	0
貸出増加支援	790,646	国債売現先	0
供給オペ合計	1,107,612	国債補充供給	26,826
貸出(推定)	0	国債売現先	0
供給額合計	1,107,612	吸収額合計	26,826
		差し引き	1,080,786

※成長基盤強化支援資金供給の各オペは、貸付日・返済期日が同じ場合まとめて表示しています。  
ETF・J-REIT買入は、買入総額と直近の買入を表示しています。 共通担保・成長基盤強化支援・貸出増加支援の  
各資金供給オペの貸付残高は、期日前返済による減少があるため、貸付額の合計とは必ずしも一致しません。

## <8月2日のオープン市場気配レート(単位:%)>

	NCD/CP現先	CPプライマリ	TBアウトライト
S/N	売気配 +0.200	1M +0.270000	3M 買気配 +0.180
1W	売気配 +0.200	2M -----	6M 買気配 +0.250
2W	売気配 +0.200	3M +0.390000	1Y 買気配 +0.250
1M	売気配 +0.200		

## <8月1日のコール市場残高(単位:億円)>

	残高	増減
市場合計	108,825	-2,998
有担保	37,175	+1,973
無担保	71,650	-4,971

## <8月2日のコール市場レート速報と東京レポ・レート(単位:%)>

	無担保コール				有担保コール				東京レポレート	
	最低	最高	平均	前日比	最低	最高	平均	前日比	平均値	前日比
翌日物	0.215	0.228	0.227	± 0					0.220	+0.054
トムネ				-----					0.228	+0.028
スポネ				-----						
1週間物				-----					0.192	+0.006
2週間物			0.230	-0.087					0.192	+0.006
3週間物				-----					0.191	+0.004
1ヶ月物	0.310	0.460	0.361	+0.024					0.192	+0.003
3ヶ月物			0.350	-----					0.203	+0.001
6ヶ月物				-----					0.254	+0.010
1年物				-----					0.332	+0.015

本資料は情報提供を目的としてのみ作成されたものであり、お取引の最終決定は御自身の判断でなされますようお願いいたします。  
本資料に記載されている内容は、信頼できる情報源に基づき作成されたものですが、弊社はその正確性および確実性を保証するものではありません。  
非上場債券(国債、CP等)を当社が相手方となりお買付けいただく場合は、購入対価のみお支払いいただきます。  
債券は、金利水準の変化等により価格が上下し、損失が生じるおそれがあります。  
商号等：東京短資株式会社 登録金融機関 関東財務局長(登金)第524号 加入協会：日本証券業協会